

ESD 授業デザイン2007

ESD 学校教育研究会

年報 ESD 授業デザイン2007の発刊しました。

内容はESDを授業や学校づくりの生かすものでESD授業実践の「持続可能な社会のあり方を考える授業展開の工夫」や授業デザインとして「グローバルな教育とローカルな教育を一緒にデザインする」、「全国の大学・高専の取組」と学生と教員が地域と取り組む「大学の地域共創とESD」などに加えて、現地での体験をもとにした「スウェーデンにおけるESDの現状と課題」、2007年のESD学校教育研究会の公開研究会の活動報告があり、ESDはもとより、学校教育だけでなく持続可能な社会づくりに寄与するものとなっております。ご覧頂きお役に立てれば幸いです。

今後よろしくおねがいします。

◆総論

「共に生きる場としての学校 —ESDを授業や学校づくりの視点に—」

東海学園大学人文学部教員 浅川和也 (ESD 学校教育研究会 代表)

◆授業実践

「持続可能な社会のあり方を考える授業展開の工夫 —映像資料を用いた取り組み—」

北海道教育大学附属旭川中学校教諭 松田剛史 (ESD 学校教育研究会 会員)

◆デザイン

「グローバルな教育(開発教育・国際理解教育)とローカルな教育(まち学習)を一緒にデザインする」

宇都宮大学教育学部教員 陣内雄次 (ESD 学校教育研究会 会員)

◆大学と地域

「大学教育への挑戦 環境教育からESDへ —全国の大学・高専の取組—」

岩手大学教育学部教員 梶原昌五 (ESD 学校教育研究会 会員)

「大学の地域共創とESD —麻布大学における無名のESD—」

麻布大学生命・環境科学部教員 村山史世 (ESD 学校教育研究会 会員)

◆海外報告

「持続可能な社会に関する一考察 —スウェーデンにおけるESDの現状と課題から考える—」

中富千尋

◆研究会報告

「ESD 授業デザイン2007 —ESD 学校教育研究会の活動—」

持続可能な開発のための教育の10年さいたま代表 長岡素彦 (ESD 学校教育研究会 会員)

*現在は郵送のご要望には対応しておりませんので、当研究会のフォーラムやESDのイベントで頒布(有償)でおねがいします。

年報 ESD 授業デザイン2007

編集 ESD 学校教育研究会事務局 発行 ESD 学校教育研究会 発行日 2008年7月31日

連絡先 ESD 学校教育研究会事務局

350-1174 埼玉県川越市かすみ野2-8-4 持続可能な開発のための教育の10年さいたま内

info-lab@cyber.email.ne.jp

掲載の内容の無断転用、無断複写はこれを禁ずるとともに、行った場合は、違法行為として対応致します。